

ひとり一人の声を大切にする葛飾を

高橋信夫 日本共産党 葛飾区議団長 が代表質問

05年第一回定例区議会



71・7%の人が「苦しくなった」(区民アンケート)

日本共産党区議団は、昨年暮から新年にかけて、区民の皆さんの生活実態と区政へのご意見を聞くためのアンケートを実施しました。七百名以上の方から回答が寄せられました。

「この1年で暮らしはどう変化しましたか」という設問に71・7%の方が、「苦しくなった」と答えられました。

長引く不況と自・公政権の国民いじめ政治の結果です。日本共産党区議団は、高橋信夫団長を代表質問にたて、皆さまから寄せられた意見・要望を区政に反映しました。

質問の主な内容を紹介いたします。

産業振興

こんなまちづくりではなく、商業振興を考えてのまちづくり条例の制定を提案しました。

中小企業
予算の増額
を求め、区内
産業の実態
を絶えず把
握するよう
求めました。
大型店の
進出で、商店が減少し、町はさびれるばかりです。



にぎわいを取り戻す 町づくり条例制定を

負担軽減



モラル
低下も
みられ
ると言
います。

二三区の区長会が家庭ゴミの有料化をすすめるようとしており、撤回を求めました。
これに対し区は、有料化すれば、「ゴミ発生抑制につながる」と答弁し、値上げ姿勢を示しました。
しかし実施した自治体では、有料化で効果があるのは当初だけで、数年で元に戻るのと報告もされています。
また「お金を払うのだから」との

家庭ゴミの有料化は すべきでない

消防団を充実し、 耐震融資の新設を

都の消防団分団本部の整備予算が五倍になりました。これを受け、葛飾区の消防団の充実に最大限生かすよう求めました。

区は、消防署や消防団の意向等を踏まえて対応すると答弁しました。また、十年來要求してきた耐震補強工事助成が実現しました。

高橋区議は、耐震診断の無料化、耐震改修融資の創設も求めました。

防災対策



三〇人学級の 一日も早い実現を

文部科学省の調査でも、一クラスの人数が減れば、学習面でも生活面でも大きな効果が上がると報告されています。

すでに四五道府県で三〇人学級などの少人数学級が始まっています。このままでは、東京だけが取り残される状況です。

葛飾の子どもたちのために、一日

子育て支援

も早く
実現で
きるよ
う求め
ました。



中江 秀夫
5/12木
6/9木
TEL 3600-5179



渡辺 キヨ子
5/25水
6/22水
090-3681-6689



三小田 准一
5/10火
6/14火
090-8040-1181



野島 英夫
5/9月
6/6月
090-3478-9024



中村 しんご
5/18水
6/15水
090-8686-2671



渡辺 好枝
5/20金
6/17金
TEL 5670-5338



小笠原 光雄
5/6金
6/3金
TEL 5670-1954



高橋 信夫
5/27金
TEL 3608-7268

共産党区議団は毎週、弁護士も同席して生活・法律相談を行っています。

いつでもお気軽に
ご相談ください。